科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位 (時間)	科目責任者
精神看護学総論	1年次 後期	必修	講義	2単位(30時間)	田辺 要補 ※

## 授 業 概 要

「精神」を「看護する」という精神看護とはどのような看護なのだろうか。

この科目では、精神看護の対象となる精神の健康、及び、わが国の精神保健医療福祉の動向・関係法令、精神 保健医療福祉が展開されている場とそれらを提供する人々、そして、精神看護の定義・目的・専門性等を学習 する。また、精神看護特有の技法を概説する。

# 到達目標

- 1. 「精神の健康」「障害」の考え方、精神の健康が低下した状態を述べることができる。
- 2. 精神障害者が抱く感情や現実問題、生きにくさについて理解することができる。
- 3. 精神看護の定義・対象・目的、役割・専門性、基盤となる概念を述べることができる。
- 4. 精神保健医療福祉の動向、主な法令・制度を理解することができる。
- 5. 精神保健医療福祉が提供されている場や関わる職種を理解することができる。
- 6. 精神看護の技法を理解することができる。

## 実務経験のある教員

田辺	要補:精神科病棟での実務経験を踏まえて精神看護について概説する。	
口	学 習 内 容	担当教員
1-15	1. 精神の健康とは	田辺 要補 ※
	1) 精神の健康とメンタルヘルス	
	2) 精神の健康低下による不調・症状、疾患・障害、心的外傷など	
	3) 精神を病むということ・精神に障害があるということ	
	①障害とはなにか -様々な障害の捉え方・ノーマライゼーション	
	2. 精神看護とはなにか	
	1) 精神看護とは 一精神看護の定義・対象・目的、役割・専門性	
	2) 精神看護はどのような考え方を基に行われているのか?	
	- 精神看護に関連する概念;レジリエンス、リカバリー	
	3. わが国の精神の健康の動向と法令・制度	
	1) 精神保健福祉医療の変遷 2) 精神の健康の現状と課題	
	3) 精神保健医療福祉の主な法令・制度	
	①障害者基本法·障害者総合支援法 ②精神保健福祉法 等	
	4. 様々な場・人々とともに展開される精神保健医療福祉	
	1) 学校・職場	
	2) 地域-市町村、保健所、障害者サービス事業所・施設 等	
	3) 医療機関 -一般病院(リエゾン看護)	外部講師
	精神病院・診療所・訪問看護ステーション 等	
	5. 精神看護の技法	
	1) 他者理解と自己理解	
	2) コミュニケーション技術	
	学 習 方 法	
講義	グループワーク	

評 価 方 法

科目修了試験

先 修 科 目

なし

### 教科書、参考書

## 〔教科書〕

系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護学① 武井 麻子 他 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護の展開 精神看護学② 武井 麻子 他 医学書院